

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年2月25日  
中国運輸局

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名         | ①補助対象事業者等        | ②事業概要                     | 協議会における事業評価結果               |                   |                    |   | 地方運輸局等における<br>二次評価結果  | 備考 |
|--------------|------------------|---------------------------|-----------------------------|-------------------|--------------------|---|---|----|
|              |                  |                           | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況 | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点                                | 評価結果  |    |
| 広島県地域公共交通協議会 | 広島電鉄株式会社<br>湯来   | 五日市駅南口～杉並台団地～湯来<br>ロジ前    | 系統の適切な計画について引き続き関係自治体と検討する。 | A                 | A                  | 今後、地域公共交通計画及び利便増進実施計画に基づき、市町と共同して再編を検討する。 | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br><br>今後も、SNSを通じた観光情報の提供や沿線学生への支援や助成について関係自治体と連携し実施しており、当該取組を通じて更なる利用促進に繋げ、路線の維持に努めていただくとともに、地域公共交通計画及び地域公共交通利便増進実施計画に基づき、再編を検討するにあたっては、関係自治体等と連携し、利便性の向上、利用促進に繋がることを期待する。 |    |
|              | 広島電鉄株式会社<br>三段峡  | 広島バスセンター～可部・加計～三段峡        |                             | A                 | A                  |   |   |    |
|              | 広島電鉄株式会社<br>三段峡  | 広島バスセンター～広島IC・戸河内IC～三段峡   |                             | A                 | A                  |   |   |    |
|              | 広島電鉄株式会社<br>琴谷   | 広島バスセンター～安佐営業所～琴谷車庫       |                             | A                 | A                  |   |   |    |
|              | 広島電鉄株式会社<br>津田   | 廿日市市役所前駅～津田               |                             | A                 | A                  |   |   |    |
|              | 広島電鉄株式会社<br>四季が丘 | 広島バスセンター～市役所・田方ノストップ～四季が丘 |                             | A                 | A                  |   |   |    |

評価対象事業名：地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名         | ①補助対象事業者等         | ②事業概要                          | 協議会における事業評価結果  |           |            |  | 地方運輸局等における   | 備考 |
|--------------|-------------------|--------------------------------|--|-----------|------------|--|--|----|
|              |                   |                                | ③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況  | ④事業実施の適切性 | ⑤目標・効果達成状況 | ⑥事業の今後の改善点   | 二次評価結果   |    |
| 広島県地域公共交通協議会 | 芸陽バス株式会社<br>瀬野・広島 | 宮の前～海田～広島バスセンター                | 2024年2月1日にダイヤ改正を実施し、早朝夜間を除き20分ヘッド化させることで分かりやすいダイヤ設定とした。運転士の確保には努めているが、入社と退職がほぼ同数であり、充足にはほど遠い状況が続いている。                                | A         | A          | (西条・瀬野～広島線、東雲線)<br>サービス水準の維持と安定した運行のため、引き続き運転士の確保に努める。<br>2025年3月末より競合他社との間で乗車券システムが分かれ、一時的に定期券の共通利用できなくなるため、極力混乱の回避に努める。  | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br><br>今後、他の交通機関や関係自治体、広島国際空港等の連携により、PRや利用実態に沿ったダイヤ等の見直しを行うことにより、利便性の向上や、新たな需要の取り込みにつながることを期待する。 |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>東雲    | 宮の前～市役所前～広島バスセンター              |  | A         | A          |  |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>西条・広島 | 西条駅前～瀬野駅～広島バスセンター              |  | A         | A          |  |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>西条・竹原 | 西条駅前～新庄～竹原駅                    | 利用促進のため企画乗車券の造成を計画していたが、実施には至っていない。東広島市内の拠点間輸送は堅調だが、竹原市の人口減少により都市間輸送が厳しい状況になりつつある。   | A         | A          | 引き続き利用促進のため路線のPRに努める。また、竹原市より路線のあり方について新たな提案があったため、長期的な観点から協議を進める。   |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>竹原・三原 | 三原営業所～すなみ荘前～中通                 | 既存の企画乗車券の利用は横ばい。2024年4月より他のバス会社とともに広島県西部を中心に利用可能な企画乗車券を開始したが、利用は低調。  | A         | A          | 沿線の観光地を活用した企画乗車券のPRやインバウンド需要の取り込みを図り、利用促進に努める。   |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>沼田東   | 三原営業所～沼田東団地上<br>本郷駅・松江～三原営業所   | 経路変更等の協議については進んでいない。引き続き路線の見直し等が必要であると考える。   | A         | A          | これまで利用の中心だった団地の高齢化が進み、利用者が減少しつつある。本郷駅周辺の区画整理事業も開発が停滞しており、路線のあり方について協議が必要と考える。  |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>白市・空港 | ネオホリス北～白市駅・河内インター～広島空港         | 広島国際空港(株)や広島県空港振興課との連携はまだこれからといったところだが、広島空港発着の国内線の利用者増加や国際線の新規路線開設が相次ぎ、利用者は増加している。   | A         | A          | (白市駅～広島空港線)<br>これまで、広島市内と広島空港を結ぶリムジンバス運行見合わせ時の代替路線の役割も担っていたが、2024年末よりリムジンバス自体が白市駅などへの臨時輸送をおこなうことになったため、今後はこれまで以上に平時における利用の定着を図っていく必要がある。広島国際空港(株)や広島県空港振興課と連携し、PRを強化したい。 |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>白市・空港 | ネオホリス北～白市駅・元兼～広島空港             |  | A         | A          |  |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>白市・空港 | 白市駅～河内インター～広島空港                |  | A         | A          |  |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>豊栄・西条 | 豊栄～上戸野～西条駅前                    | 沿線の過疎化の影響がさらに強まりつつあるが、今後の路線のあり方についての協議に進展はない。運転士の確保には努めているが、入社と退職がほぼ同数であり、充足にはほど遠い状況が続いている。  | A         | A          | (豊栄～西条線)<br>沿線より交通空白地解消に向けた協議の提案があり、引き続き東広島市などと今後の路線のあり方について協議を進める。  |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>豊栄・西条 | 豊栄～高美が丘・西高屋駅～西条駅前              |  | A         | A          |  |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>安芸南   | 海田市駅～矢野大浜<br>フジグラン安芸・矢野大浜～海田市駅 | 2024年2月1日のダイヤ改正において土日祝を大幅減便したが、沿線が工場集積地であるためか、大きな混乱は起きていない。運転士の確保には努めているが、入社と退職がほぼ同数であり、充足にはほど遠い状況が続いている。                            | A         | A          | 渋滞の頻発により、他の路線と比較してダイヤが乱れやすい状況が続いており、行政への要望を検討したい。なお、サービス水準の維持と安定した運行のため、引き続き運転士の確保に努める。  |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>竹原広島  | フェリー前～竹原駅・河内IC～広島バスセンター        | コロナ禍以前と比較し、ようやく7割まで利用が回復した。新型コロナが流行し始めた2020年より続けていた間引きダイヤを2024年8月に見直し、利便性の確保に努めた。2024年4月より他のバス会社とともに広島県西部を中心に利用可能な企画乗車券を開始したが、利用は低調。 | A         | A          | (竹原～広島線 高速バス「かぐや姫号」)<br>ダイヤ改正により利用が極度に集中する便がなくなったため、竹原市などと協力しインバウンド需要の取り込みを強化し、さらなる利用者数の回復を目指す。  |  |    |
|              | 芸陽バス株式会社<br>竹原広島  | 忠海駅前～竹原駅・河内IC～広島バスセンター         |  | A         | A          |  |  |    |

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名         | ①補助対象事業者等             | ②事業概要                  | 協議会における事業評価結果  |           |            |   | 地方運輸局等における  | 備考 |
|--------------|-----------------------|------------------------|--|-----------|------------|---|---|----|
|              |                       |                        | ③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況  | ④事業実施の適切性 | ⑤目標・効果達成状況 | ⑥事業の今後の改善点  | 二次評価結果  |    |
| 広島県地域公共交通協議会 | 株式会社中国バス<br>福山・市系統    | 福山駅前～中国中央病院～市出張所       | 沿線自治体と連携し、2024年4月に実態に沿った運行時刻の見直しを実施した。また、経費削減に取り組み、経常損失額は614万円ほど改善した                   | A         | A          | 引き続き沿線自治体と連携し、実態に沿った運行計画の見直しと運行経費の削減を図り収支改善に努める   | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br><br>今後も、沿線自治体と連携し、継続して利用実態に沿ったダイヤ改正等により、利便性の向上を図るとともに、運行経費の削減等による収支改善により路線維持に繋がることを期待する。 |    |
|              | 株式会社中国バス<br>福山・府中系統   | 目崎車庫～福山駅前              | 沿線自治体と連携し、2024年4月に実態に沿った運行時刻の見直しを実施した。くわえて、経費削減に取り組んだものの、経常損失額は818万円ほど悪化した             | A         | A          |   |   |    |
|              | 株式会社中国バス<br>尾道・甲山系統   | 尾道駅前～川上口・新尾道駅～甲山営業所    | 沿線自治体と連携し、2024年4月に実態に沿った運行時刻の見直しを実施した。また、経費削減に取り組み、経常損失額は235万円ほど改善した                   | A         | A          | 本系統については2024年9月30日の運行をもって事業を完了とし、類似の経路を運行する”尾道駅前～長江口・バイパス～甲山営業所”及び”尾道駅前～川上口・新尾道駅～市(御調高校前)”の系統の運行回数を増加することによって路線バスの利便の向上を図る。また、本系統の廃止に伴う廃止区間については、尾道市の運行するデマンドタクシーで対応している。 |   |    |
|              | 株式会社中国バス<br>尾道・甲山系統   | 尾道駅前～長江口・バイパス～甲山営業所    | 沿線自治体と連携し、2024年4月に実態に沿った運行時刻の見直しを実施した。くわえて、経費削減に取り組んだものの、経常損失額は317万円ほど悪化した             | A         | A          |   |   |    |
|              | 株式会社中国バス<br>尾道・市系統    | 尾道駅前～川上口・新尾道駅～市(御調高校前) | 沿線自治体と連携し、2024年4月に実態に沿った運行時刻の見直しを実施した。くわえて、経費削減に取り組んだものの、経常損失額は334万円ほど悪化した             | A         | A          |   |   |    |
|              | 株式会社中国バス<br>甲山・三原系統   | 甲山営業所～林崎谷～三原駅前         | 沿線自治体と連携し、2024年4月に実態に沿った運行時刻の見直しを実施した。くわえて、経費削減に取り組んだものの、経常損失額は113万円ほど悪化した             | A         | A          | 引き続き沿線自治体と連携し、実態に沿った運行計画の見直しと運行経費の削減を図り収支改善に努める   |   |    |
|              | 株式会社中国バス<br>三原・広島空港系統 | 三原駅前～三原棧橋～広島空港         | 沿線自治体と連携し、2024年4月に広島空港運航時刻にあわせ実態に沿った運行時刻の見直しを実施した。くわえて、経費削減に取り組んだものの、経常損失額は110万円ほど悪化した | A         | A          |   |   |    |
|              | 株式会社中国バス<br>油木・福山系統   | 油木～道上～福山駅前             | 沿線自治体と連携し、2024年4月に実態に沿った運行時刻の見直しを実施した。また、経費削減に取り組み、経常損失額は298万円ほど改善した                   | A         | A          |   |   |    |

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名         | ①補助対象事業者等             | ②事業概要                | 協議会における事業評価結果   |                   |                    |   | 地方運輸局等における<br>二次評価結果   | 備考 |
|--------------|-----------------------|----------------------|---|-------------------|--------------------|---|--|----|
|              |                       |                      | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況   | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点  | 評価結果   |    |
| 広島県地域公共交通協議会 | 鞆鉄道株式会社<br>洗谷常石       | 福山駅前～洗谷～常石           | 2024年3月に福山・笠岡地域公共交通計画、福山・笠岡地域公共交通利便増進実施計画が策定された。取組施策として新線の幹線・支線分割も盛り込まれている。   | A                 | B                  | 今後、地域公共交通計画及び利便増進実施計画に基づき、福山市と共同して再編を検討する。  | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br><br>今後も、利用者アンケートを行い、実態に即した利用ニーズの把握に努め、関係自治体と連携し、調査結果に応じたダイヤ改正を行うとともに、関係自治体と連携した路線再編により利便性の向上、利用促進に繋がることを期待する。 |    |
|              | 鞆鉄道株式会社<br>瀬戸千年橋      | 福山駅前～瀬戸～千年橋          |   | A                 | B                  |   |  |    |
|              | 鞆鉄道株式会社<br>小立千年橋      | 福山駅前～小立～千年橋          |   | A                 | B                  |   |  |    |
|              | 鞆鉄道株式会社<br>瀬戸常石       | 福山駅前～瀬戸～常石           |   | A                 | B                  |   |  |    |
|              | 鞆鉄道株式会社<br>阿伏免        | 福山駅前～瀬戸～阿伏免          |   | A                 | B                  |   |  |    |
|              | 鞆鉄道株式会社<br>内海農協       | 福山駅前～瀬戸～内海農協         |   | A                 | B                  |   |  |    |
|              | 備北交通株式会社<br>三城線       | 庄原駅～ジョイフル・上四十貫～三次駅前  | 2024年4月1日改正で、登校日の朝1便、夕方2便の経路変更を行い、利用学生の利便性、安全性の向上を図った。  | A                 | A                  | ・ICカードPASPYの廃止に伴う新乗車券システム(MOBIRYDAYS)を導入したが、2025年3月末の廃止までにMOBIRYDAYSの利用率を高める。   | 系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br><br>今後も、新乗車券システムの普及を始め、利便性の向上、利用促進に繋がることを期待する。   |    |
|              | 本四バス開発株式会社<br>瀬戸田～因島線 | 瀬戸田港～内海造船・生口橋～土生港前   | ICOCAを導入し、SNSなどで利便性を広報し、またスマートフォンによるデジタルチケットによる割引運賃の運用を行い、利用促進を図った。   | A                 | A                  | 効率化を図るため、運行回数、運行時刻を検討する   | 系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br><br>今後も、SNSを通じた交通系ICカードのPR、バスの乗り方教室など地域住民の利用促進に加えて、ダイヤ等の見直しにより、利用促進に繋がることを期待する。                                |    |
|              | 江田島バス株式会社<br>4主系統     | 小用～江田島市役所前～大柿高校前     | ・ICOCA等の10カード利用者が、ICカード利用者全体の5割を超えることとなった現状等を踏まえ、令和7年3月29日をもって終了するPASPYに替わるサービスとして、ICOCAシステムを導入し、全国相互利用サービス及びバスICOCA定期券サービスを開始することとした。  | A                 | A                  | ・令和7年3月29日をもって終了するPASPYに替わるサービスとして、ICOCAシステムを導入しスムーズな移行に努めることで、増客増収を図っていきたい。  | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br><br>今後も、ICカードのサービス拡充とバス接近情報を反映した経路検索、特殊乗車券類の企画・販売により、観光利用も含めた利便性の向上、利用促進に繋がることを期待する。                          |    |
|              | 江田島バス株式会社<br>14主系統    | 小用～大君～深江             | ・バスロケーションシステムのデータにより整備した「GTFSリアルタイム」情報を公開し、Google マップ等のバス接近情報を反映した経路検索を可能にするのと同時に、全路線を24時間自由に乗降可能な乗車券(デジタルチケット)を発売し、増客増収を図っている。   | A                 | A                  | ・引き続き、バス接近情報を反映した経路検索と全路線乗降可能な乗車券の相乗効果により、増客増収を図る。  |  |    |
|              | さんようバス株式会社<br>1系統     | 太田～大串/明石経由～太田(島内循環線) | 路線バスが島内外周の左右巡回でメイン道路を運行し、コミュニティバスで枝葉の道路をカバーし、デマンド型コミュニティバスで、そこから外れたニーズに答える方向で現在運行している概ね、コロナ後、コミュニティバスとの相互利用でのバス利用は少しずつ認知され利用も総合的に増えているが、島内の5つの港を発着するフェリーの時刻改正等の実施で、フェリー時刻に合わせた、バスの運行時刻の調整が必要となってきていることと、併せてR7年3月末で竹原から島内各港経由大崎下島間の高速船が廃止するので、高速船廃止後の利用者が島内を移動する利便性をあげる為にもバス時刻の改正が必要となっていて大崎上島町とも協議して現在時刻改正を検討中。 | A                 | A                  | 島内での利用は、路線バスとコミュニティバスの相互利用で利便性を上げ、且つタイムパフォーマンスをあげることで効率化のポイントで、島内は高齢者が多く予約システムの周知と予約が取れない事態を回避するための増車(定期運行をデマンド型に切り替える等)が必要になってくると考えている。今後も相互利用を周知させる必要がある。 | 系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br><br>今後も、関係者と連携することで利便性の向上を図るとともに、バスの乗り方教室などの啓発活動等により利用促進に繋がることを期待する。   |    |
|              | おのみちバス株式会社<br>如水館線    | 尾道駅前～長江口～如水館前        | どの運行時間帯も一定の乗客数が確保できることが把握できたため、概ね利用者のニーズに対応したダイヤであった。   | A                 | A                  | 引き続き利用実態に沿ったダイヤとなるようニーズを把握し、バスの恒常的な利用促進に努める。  | 系統は、計画どおり適切に運行されており評価できる。<br><br>今後も、観光利用も含めた利用者のニーズを的確に把握し、利便性の向上を図るとともに、企画券の設定・見直しにより利用促進に繋がることを期待する。                                      |    |

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名                      | ①補助対象事業者等                 | ②事業概要  | 協議会における事業評価結果  |                   |  |  | 地方運輸局等における<br>二次評価結果  | 備考 |
|---------------------------|---------------------------|--|--|-------------------|--|--|---|----|
|                           |                           |  | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況  | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況   | ⑥事業の今後の改善点   | 評価結果  |    |
| 広島県地域公共交通協議会              | 瀬戸内産交株式会社<br>1系統          | 営農センター～中国労災病院  | 島嶼部の各所観光施設と連携し又 島のイベント等での利用が増えています。  | A                 | A  | 島嶼部は少子高齢化が進んでおり状況は厳しいが引き続き関係各所と連携し利用者確保に努める                                      | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br>今後も、関係市町・観光施設と連携し、観光施設へのバス時刻表等の掲示により、観光利用も含めた利便性向上、利用促進に取り組むことを期待する。                       |    |
|                           | 瀬戸内産交株式会社<br>2系統          | 沖友天満宮～中国労災病院   |  | A                 | A  |  |   |    |
|                           | 石見交通株式会社<br>広益線           | 石見交通本社前～(清流ライン高津川号)～広島新幹線口   | ・ICカードICOCAの利便性の向上を図った<br>・外国人観光客割引乗車券の実施                                  | A                 | A  | 貨客混載・外国人割引乗車券の実施   | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br>今後も、より利用者が利用しやすいダイヤ改正、交通系ICカードのPR、関係者と連携した路線バス体験乗車会や免許返納割引制度のPR等により、利便性向上、利用促進に繋がることを期待する。 |    |
|                           | JRバス中国株式会社<br>C2          | 西条駅～交差点～呉駅   | 関係自治体と協力し、観光イベントや地域行事等へのアクセス情報をHP等で広報し、バス利用促進を図り、路線維持や利便性向上に向けて現状等の協議を行った。 | A                 | A  | 交通結節点の整備を踏まえた路線再編の検討を行い、生活路線の維持・確保を図っていく。引き続き地域との連携による広報活動により恒常的なバス利用に繋げる。       | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br>今後も、関係自治体等と連携し、関係自治体HP等における観光イベントへのアクセス情報の広報により、利便性向上、利用促進に繋がることを期待する。                     |    |
|                           | JRバス中国株式会社<br>C109        | 賀茂医療センター口～庚・交差点～呉駅   |  | A                 | A  |  |   |    |
|                           | JRバス中国株式会社<br>C161        | 西条駅～郷田～広島国際大学  |  | A                 | A  |  |   |    |
|                           | JRバス中国株式会社<br>C164        | 西条駅～庚～広島国際大学   |  | A                 | A  |  |   |    |
|                           | 株式会社井笠バスカンパニー<br>井原・福山系統  | 井原～御領～福山   | 昨年度に引き続き車内にアンケートはがきを設置し利用者からの要望の調査を行い、結果を分析してダイヤ改善に生かしていく                  | A                 | A  | 利用者からの要望及び井笠・福山バス路線連携協議会と連携して利用促進に取り組み、利用実態に沿ったダイヤの改善を行う。                        | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br>今後も、バスロケ実績データに基づく遅延対策、及び利用実態、利用者の要望等に沿ったダイヤの見直し、協議会との連携による取り組みにより、利便性の向上、利用促進に繋がることを期待する。  |    |
|                           | 株式会社井笠バスカンパニー<br>篠坂・福山系統  | 篠坂～青葉台～福山  |  | A                 | A  |  |   |    |
|                           | 株式会社井笠バスカンパニー<br>中国中央病院系統 | 福山～市民病院～中国中央病院   | 2024年4月におこなわれた福山市内の路線の改廃に伴い、中国中央病院で他社路線バスと乗り継ぎができるようにダイヤ改正を行った。            | A                 | A  | 自治体と連携し、更なる利便性、および効率等向上に向けた再編を検討。実績データ等に基づく遅延対策、他モード等との連携、および利用実態・ご要望等に沿ったダイヤ編成。 |   |    |
| 株式会社ささき観光<br>おおのハートバス(横断) | サンランド車庫～前空駅～広電阿品駅         | ドライブレコーダーを用いて区間ごとの利用者数を把握し、市と運行事業者で話し合いながら新ダイヤを作成している。ダイヤという商品を現行よりもよい物として利用促進を図る。<br>今年度も、地域行事への参加を行い、利用促進に励んだ。   | A  | A                 | 令和6年10月よりダイヤ改正を実施する。より利用者にとってわかりやすく利用しやすくなると考えている。<br>主な改善点は、運行間隔の均等化や経由地の集約による利便向上。<br>また、JRや広電電車の到着時刻を意識したダイヤ作成に努める。 | 系統は、計画どおり適切に運行されており評価できる。<br>今後も、自治体と連携して、広報・ダイヤの見直し等により利便性向上、利用促進に繋がることを期待する。   |   |    |
| 廿日市交通株式会社<br>佐方ルート        | 廿日市市役所前駅～廿日市市役所前駅         | JRとの接続改善や所要時分の見直しによる遅延防止、運行経路の決定、1周60分に設定することによるダイヤの改善などを事業者と話し合い、再編を行った。再編後検証として、利用者数が月平均9.8%増となっており、良い再編ができています。 | A  | A                 | 乗客に対する丁寧な対応や、地域住民からの問い合わせ、特に乗ったことがない方や久しぶりに乗る方からの問い合わせに真摯に対応するなど、一人でも多くの方に利用いただけるように努める。<br>利用者数を来年度も増加させることを目標とする。    | 系統は、計画どおり適切に運行されており評価できる。<br>今後も、自治体と連携して、広報・ダイヤの見直し等により、利便性向上、利用促進に繋がることを期待する。  |   |    |

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名                            | ①補助対象事業者等  | ②事業概要                                  | 協議会における事業評価結果  |                 |                    |   | 地方運輸局等における  | 備考 |
|---------------------------------|--|--|--|-----------------|--------------------|---|---|----|
|                                 |  |  | ③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況  | ④事業実施の適切性       | ⑤目標・効果達成状況         | ⑥事業の今後の改善点  | 二次評価結果  |    |
| 広島県地域公共交通協議会                    | 広島電鉄株式会社<br>湯来   | 既存 ノンステップバス1両<br>新規 ノンステップバス1両         | 新規でノンステップバス1両を導入した。  | A               | A                  | ・国の設定する導入目標に向けノンステップバスの代替を進める。  | 計画どおりに車両を導入、使用しており評価できる。<br><br>乗合バス車両のバリアフリー化に関する目標は、令和7年度末までにノンステップバス割合が80%とされているところである。<br><br>今後も、ノンステップバスを中心とした車両の導入が推進されることを期待する。 |    |
|                                 | 広島電鉄株式会社<br>津田   | 既存 ノンステップバス1両<br>新規 ノンステップバス1両         | 新規でノンステップバス1両を導入した。  | A               | A                  |   |   |    |
|                                 | 芸陽バス株式会社<br>瀬野・広島, 東雲  | 既存 ノンステップ4両                            | 2024年の2月から3月にかけて各所で減便を伴うダイヤ改正を実施したが、その後は減便を実施しておらず、すべての車両において補助路線走行率50%以上を達成した。                    | A               | A                  | コロナ禍により設備投資を控えていた時期があり、車両更新のペースが以前より落ちている。今後、車両更新を進めるにあたり減価償却費の増加が見込まれるため、運賃改定等により収支を改善する予定だが、引き続き車両補助により負担軽減を図っていきたいと考えている。<br>なお、運転士不足による急な減便がないとは言えない状況であり、走行率低下のリスクは継続している。 |   |    |
|                                 | 芸陽バス株式会社<br>西条・広島, 白市・空港   | 既存 ノンステップ6両                            |  | A               | A                  |   |   |    |
|                                 | 芸陽バス株式会社<br>西条・竹原, 竹原・三原, 三原・本郷  | 新規 ノンステップ1両<br>既存 ノンステップ2両             |  | A               | A                  |   |   |    |
|                                 | 芸陽バス株式会社<br>西条・豊栄  | 新規 ノンステップ1両<br>既存 ノンステップ2両             |  | A               | A                  |   |   |    |
|                                 | 鞆鉄道株式会社<br>新川線   | 新規 ノンステップ1両<br>既存 ノンステップ3両<br>ワンステップ1両 |  | ノンステップバス1両を導入した | A                  |   |   | A  |
|                                 | 江田島バス株式会社<br>4主系統(小用~大柿高校前)  | 既存 ノンステップ1両                            | 令和5年11月に中型ノンステップバス1両を導入し、老朽化した小型ノンステップバス1両を減車した。このことによるノンステップバスの運行率に変化はないが、利用者の利便性向上及び利用促進に寄与している。 | A               | A                  | 引き続き、江田島市と連携しながら計画的にノンステップバスを導入し、利用促進を図る。   |   |    |
|                                 | 江田島バス株式会社<br>14主系統(小用~深江)  |  |  | A               | A                  |   |   |    |
|                                 | さんようバス株式会社<br>1系統  | 既存 ノンステップ2台<br>既存ワンステップ2台              | 現状メインで使用しているノンステップバスも年数が経ってきていて、ワンステップ車両のノンステップバスへの入替計画を計画通り図らなくてはならない。                            | A               | A                  | 島内のバス路線として左右循環線を運行することで島内移動の主幹として、コミュニティーバスで枝葉をカバーする相互利用の促進と島民の理解が重要で、高齢化が進んだ地域なのでバスの乗り降りの安全性を重視したい。  |   |    |
|                                 | 石見交通株式会社<br>広益線  | 都市間連絡用<br>新規0両<br>既存2両                 | 既存車両については、適切に運用している  | A               | A                  | 車両の状態を注視し、計画的な更新を行い、安全安心な運行に努める。  |   |    |
|                                 | JRバス中国株式会社<br>西条~交叉点~呉<br>賀茂医療センター口~庚・交叉点~呉<br>西条~郷田~広島国際大学<br>西条~庚~広島国際大学 | 新規 ノンステップ0両<br>既存 ノンステップ10両            | 令和補助6年度の導入計画はないため実績なし。   | A               | A                  | 車齢も考慮しつつ、計画的に補助制度を活用した低床車両の導入を行っていく。  |   |    |
| 株式会社井笠バスカンパニー<br>福山~市民病院~中国中央病院 | 既存 ノンステップ2両  | 当該系統の車両更新予定分を他系統分に振り替え、車両更新を見送った。      | A  | A               | 今後も計画的に車両の更新を行っていく |   |   |    |

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年2月25日

中国運輸局

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名              | ①補助対象事業者等              | ②事業概要                | 協議会における事業評価結果                    |                   |                    |  | 地方運輸局等における<br>二次評価結果  | 備考 |
|-------------------|------------------------|----------------------|----------------------------------|-------------------|--------------------|--|---|----|
|                   |                        |                      | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況      | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点   | 評価結果  |    |
| 鳥取県生活交通確保に係る地域協議会 | 日ノ丸自動車株式会社<br>中河原系統    | 鳥取駅～山崎橋              | 事業者、県及び市町村が行っている利用促進等の取り組みを継続した。 | A                 | C                  | ○外国人旅行者を含めた観光利用の促進を図る。<br>○事業者、県及び市町村が行っている利用促進の取組を継続し、利用者の増加を図る。<br>○GTFSを活用した経路検索システムの普及やキャッシュレス決済の導入など、利用者の利便性向上を進める。 | 各系統は、計画どおり運行されており評価できる。<br>今後も、関係自治体と連携し、案内表示の改善やノーマイカー運動、バスロケーションシステムの活用により、外国人旅行者も含めた利便性向上、利用促進に繋がることを期待する。 |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>中河原系統    | 鳥取駅～市内～山崎橋           |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>智頭系統     | 鳥取駅～智頭駅前             |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>用瀬系統     | 鳥取駅～用瀬               |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>白兔海岸系統   | 鳥取駅～鹿野営業所            |                                  | A                 | B                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>上井・三朝系統  | 倉吉駅～三朝車庫前            |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>赤碕系統     | 倉吉駅～赤碕駅              |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>境系統      | 米子駅～境港駅              |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>境系統      | 米子駅～米子鬼太郎空港          |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>根雨系統     | 米子駅～日野病院             |                                  | A                 | B                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>根雨系統     | 米子駅～谷川               |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>皆生日吉津循環線 | 米子駅～イオン東館～米子駅        |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>日吉津系統    | 米子駅～皆生温泉観光センター～イオン東館 |                                  | A                 | —                  |  |   |    |
|                   | 日ノ丸自動車株式会社<br>法勝寺線     | 祇園町日ノ丸前～峰～下鴨部日ノ丸車庫前  |                                  | A                 | A                  |  |   |    |

評価対象事業名：地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名              | ①補助対象事業者等  | ②事業概要            | 協議会における事業評価結果                    |                   |                    |  | 地方運輸局等における<br>二次評価結果  | 備考 |
|-------------------|--|------------------|----------------------------------|-------------------|--------------------|--|---|----|
|                   |  |                  | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況      | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点   | 評価結果  |    |
| 鳥取県生活交通確保に係る地域協議会 | 日本交通株式会社<br>岩美岩井系統   | 鳥取駅～燕島           | 事業者、県及び市町村が行っている利用促進等の取り組みを継続した。 | A                 | A                  | ○外国人旅行者を含めた観光利用の促進を図る。<br>○事業者、県及び市町村が行っている利用促進の取組を継続し、利用者の増加を図る。<br>○GTFSを活用した経路検索システムの普及やキャッシュレス決済の導入など、利用者の利便性向上を進める。 | 各系統は、計画どおり運行されており評価できる。<br><br>今後も、関係自治体との連携し、企画乗車券の作成やギャラリーバスの運行、案内表示の改善やノーマイカー運動、バスロケーションシステムの活用により、外国人旅行者も含めた利便性向上、利用促進に繋がることを期待する。  |    |
|                   | 日本交通株式会社<br>岩美岩井系統   | 鳥取駅～長谷橋          |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日本交通株式会社<br>八頭若桜系統   | 鳥取駅～若桜車庫         |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日本交通株式会社<br>関金系統   | 倉吉BC～関金BC        |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日本交通株式会社<br>関金系統   | 倉吉BC～明高          |                                  | A                 | B                  |  |   |    |
|                   | 日本交通株式会社<br>橋津系統   | 倉吉BC～石脇車庫        |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日本交通株式会社<br>橋津系統   | 倉吉BC～小浜          |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日本交通株式会社<br>松崎系統   | 西倉吉～北方入口         |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日本交通株式会社<br>北条系統   | 倉吉BC～由良駅         |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
|                   | 日本交通株式会社<br>皆生日吉津循環系統                                      | 米子駅～イオン東館～米子駅    |                                  | A                 | A                  |  |   |    |
| 鳥取県生活交通確保に係る地域協議会 | 日ノ丸自動車株式会社<br>中河原、智頭、用瀬、白兔海岸、上井/三朝、赤碕、境、根雨、皆生日吉津循環、日吉津、法勝寺 | ノンステップバス<br>6台購入 | 引き続き計画的にバリアフリー対応の車両へ更新した。        | A                 | A                  | ○目標は長期的なものとして適切であると判断。<br>○降雪時の運行上、全ての車両をバリアフリー対応にできない状況もあるため、引き続き対応可能な範囲でバリアフリー対応の車両へ更新していく。                            | 計画どおりに車両を導入、使用しており評価できる。<br><br>乗合バス車両のバリアフリー化に関する目標は、令和7年度末までにノンステップバス割合が80%とされているところである。<br><br>今後も、ノンステップバスを中心とした車両の導入が推進されることを期待する。 |    |
|                   | 日本交通株式会社<br>岩美岩井、八頭若桜、関金、橋津、松崎、北条、皆生日吉津循環                  | ノンステップバス<br>6台購入 | 引き続き計画的にバリアフリー対応の車両へ更新した。        | A                 | A                  | ○目標は長期的なものとして適切であると判断。<br>○降雪時の運行上、全ての車両をバリアフリー対応にできない状況もあるため、引き続き対応可能な範囲でバリアフリー対応の車両へ更新していく。                            | 計画どおりに車両を導入、使用しており評価できる。<br><br>乗合バス車両のバリアフリー化に関する目標は、令和7年度末までにノンステップバス割合が80%とされているところである。<br><br>今後も、ノンステップバスを中心とした車両の導入が推進されることを期待する。 |    |

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年2月25日

中国運輸局

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名               | ①補助対象事業者等 | ②事業概要              | 協議会における事業評価結果  |                   |                    |  | 地方運輸局等における<br>二次評価結果  | 備考 |
|--------------------|-----------|--------------------|--|-------------------|--------------------|--|---|----|
|                    |           |                    | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況  | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点                                 | 評価結果  |    |
| 島根県生活交通<br>確保対策協議会 | 一畑バス株式会社  | 一畑バス本社～大東駅         | 公共交通PRイベントを実施し、バス利用の啓発に努めた。<br>・バスまつりを開催<br>・公民館、自治会、小学校等で乗り方教室を実施 | A                 | B                  | 引き続き各種イベントを開催(他者の開催するイベントに参加)し、バスの利用啓発に努める | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br>今後も、関係者と連携し、バスまつりや乗り方教室などイベントの実施により、利便性向上、利用促進に繋がることを期待する。 |    |
|                    | 一畑バス株式会社  | 一畑バス本社～美保関ターミナル前   |  | A                 | A                  |  |   |    |
|                    | 一畑バス株式会社  | 一畑バス本社～マリンプラザ前     |  | A                 | A                  |  |   |    |
|                    | 一畑バス株式会社  | 一畑バス本社～御津          |  | A                 | A                  |  |   |    |
|                    | 一畑バス株式会社  | 松江しんじ湖温泉～玉造温泉      |  | A                 | A                  |  |   |    |
|                    | 一畑バス株式会社  | 上塩治車庫～出雲須佐         |  | A                 | B                  |  |   |    |
|                    | 一畑バス株式会社  | 上塩治車庫～出雲大社バスターミナル  |  | A                 | A                  |  |   |    |
|                    | 一畑バス株式会社  | JR出雲市駅～出雲大社バスターミナル |  | A                 | A                  |  |   |    |

## 評価対象事業名：地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名               | ①補助対象事業者等 | ②事業概要                              | 協議会における事業評価結果  |                   |                    |  | 地方運輸局等における<br>二次評価結果  | 備考 |
|--------------------|-----------|------------------------------------|--|-------------------|--------------------|--|---|----|
|                    |           |                                    | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況  | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点   | 評価結果  |    |
| 島根県生活交通<br>確保対策協議会 | 石見交通株式会社  | 石見交通本社前～広島<br>新幹線口(清流ライン 高<br>津川号) | イベント等に参加し、体験乗車、免<br>許返納割引制度のPR等による利<br>用促進に努めた。<br>また、交通系ICカードのPRを行<br>い、利用促進に努めた。 | A                 | A                  | 引き続きお客様ニーズを把握し、ダイ<br>ヤ改正等に努め利用促進を行う。<br><br>イベント等に参加しPR活動を続ける。 | 各系統は、計画どおり適切に運行されて<br>おり、評価できる。<br><br>今後も、より利用者が利用しやすいダイ<br>ヤ改正、交通系ICカードのPR、関係者と<br>連携した路線バス体験乗車会や免許返<br>納割引制度のPR等により、利便性向上、<br>利用促進に繋がることを期待する。 |    |
|                    | 石見交通株式会社  | 医光寺前～江崎港(須佐<br>駅前)                 |  | A                 | A                  |  |   |    |
|                    | 石見交通株式会社  | 医光寺前～津和野温泉                         |  | A                 | B                  |  |   |    |
|                    | 石見交通株式会社  | 医光寺前～匹見上                           |  | A                 | B                  |  |   |    |
|                    | 石見交通株式会社  | 益田駅前～二川                            |  | A                 | B                  |  |   |    |
|                    | 石見交通株式会社  | 石見交通本社前～浜田<br>駅前                   |  | A                 | A                  |  |   |    |
|                    | 石見交通株式会社  | 浜田駅前～弥栄支所                          |  | A                 | A                  |  |   |    |
|                    | 石見交通株式会社  | 周布～江津駅前<br>(西波子・済生会病院)             |  | A                 | B                  |  |   |    |
|                    | 石見交通株式会社  | 済生会病院(江津高校前)<br>～石見川本              |  | A                 | A                  |  |   |    |
|                    | 石見交通株式会社  | 大田市立病院前～済生<br>会病院                  |  | A                 | B                  |  |   |    |
| 島根県生活交通<br>確保対策協議会 | 一畑バス株式会社  | 計画に基づき車両3両を<br>購入                  | 計画どおりノンステップバス3両の<br>導入を実施した。   | A                 | A                  | 引き続き計画に沿ってノンステップバス<br>の導入を進める。                                 | 計画どおりに車両を導入、使用しており評<br>価できる。<br><br>乗合バス車両のバリアフリー化に関する<br>目標は、令和7年度末までにノンステップ<br>バス割合が80%とされているところであ<br>る。  |    |
|                    | 石見交通株式会社  | 計画に基づき車両3両を<br>購入                  | 計画どおりノンステップバス3両の<br>導入を実施した。   | A                 | A                  | 引き続き計画に沿ってノンステップバス<br>の導入を進める。                                 | 今後も、ノンステップバスを中心とした車<br>両の導入が推進されることを期待する。   |    |

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年2月25日

中国運輸局

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名               | ①補助対象事業者等     | ②事業概要                      | 協議会における事業評価結果   |                   |                    |  | 地方運輸局等における<br>二次評価結果  | 備考 |
|--------------------|---------------|----------------------------|---|-------------------|--------------------|--|---|----|
|                    |               |                            | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況   | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点   | 評価結果  |    |
| 岡山県生活交通<br>対策地域協議会 | 株式会社井笠バスカンパニー | 笠岡～矢掛                      | 他モードとの乗継を確保し、運行実態を反映した時分設定の見直し、定時制の確保等、利便性の向上による利用促進に取り組んだ。                         | A                 | B                  | 他モードとの乗継を確保するとともに、運行実態を反映した時分設定に見直し、定時制を確保することにより、利便性を高める。効率的なダイヤ編成の実施   | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br>今後も、バスの乗り方教室の実施やバスロケ実績データに基づく遅延対策及び利用実態・利用者の要望等に沿ったダイヤの見直し、協議会との連携による取り組みにより、利便性の向上、利用促進に繋がることを期待する。 |    |
|                    | 株式会社井笠バスカンパニー | 井原～福山                      | 引き続き井笠・福山バス路線連携協議会と連携して利用促進に取り組んだ。  | A                 | A                  | ICカード対応車両を増車し、利用者の利便性向上を図るとともに、井笠・福山バス路線連携協議会と連携して利用促進に取り組む。効率的なダイヤ編成の実施 |   |    |
|                    | 株式会社井笠バスカンパニー | 笠岡～井原                      | 引き続き他モードとの乗継を確保し、井笠・福山バス路線連携協議会と連携して利用促進に取り組んだ。                                     | A                 | B                  | 他モードとの乗継を確保し、井笠・福山バス路線連携協議会と連携して利用促進に取り組む。効率的なダイヤ編成の実施                   |   |    |
|                    | 株式会社井笠バスカンパニー | 篠坂～福山                      | 引き続き井笠・福山バス路線連携協議会と連携して利用促進に取り組んだ。  | A                 | A                  | 利用者からの要望及び井笠・福山バス路線連携協議会と連携して利用促進に取り組む。効率的なダイヤ編成の実施                      |   |    |
|                    | 下津井電鉄株式会社     | A-2 岡山線<br>天満屋～JR児島駅前      | 沿線上学校の始業時間に合せた運行ダイヤの設定を令和5年3月にバスロケデータの活用で適正な運行ダイヤ組を実施、あわせて倉敷地内の適正な運賃収受を図る運賃改定を実施した。 | A                 | B                  | 岡山・児島地区の観光PRを実施し、生活交通路線だけの運行に留まらず旅行者への利用を促進していく。                         | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br>今後も、ホームページ上への沿線施設の掲載、バスロケデータを活用したダイヤ改正、観光分野でのPR等により、観光客も含めた利便性の向上、利用促進に繋がることを期待する。                   |    |
|                    | 下津井電鉄株式会社     | D-19 茶屋町線<br>倉敷駅～下電バス興除営業所 |   | A                 | B                  | 倉敷地区の観光PRを実施し、生活交通路線だけの運行に留まらず旅行者への利用を促進していく。                            |   |    |
|                    | 中鉄バス株式会社      | 天満屋BC～リハビリセンター前            | 利用者ニーズの把握に努め、令和6年3月にダイヤ改正を実施した。   | A                 | A                  | 関係自治体と連携し、広報誌を活用する等して利用促進を図る。  | 系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br>今後も、関係自治体と連携し、広報誌の活用等により利用促進に繋がることを期待する。  |    |

## 評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名               | ①補助対象事業者等  | ②事業概要           | 協議会における事業評価結果  |                   |                    |   | 地方運輸局等における<br>二次評価結果  | 備考 |
|--------------------|------------|-----------------|--|-------------------|--------------------|---|---|----|
|                    |            |                 | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況                            | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点  | 評価結果  |    |
| 岡山県生活交通<br>対策地域協議会 | 中鉄北部バス株式会社 | 津山～行方           | 沿線の観光情報等を掲載した時刻表を作成して関係自治体、観光関連団体及び観光施設等へ配布し、利用促進を図った。 | A                 | A                  | 沿線の観光情報等を掲載した時刻表を作成して関係自治体、観光関連団体及び観光施設等へ配布し、利用促進を図る。                                     | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。   |    |
|                    | 中鉄北部バス株式会社 | 岡山～勝山           | 沿線の観光情報等を掲載した時刻表を作成して関係自治体、観光関連団体及び観光施設等へ配布し、利用促進を図った。 | A                 | A                  | 沿線の観光情報等を掲載した時刻表を作成して関係自治体、観光関連団体及び観光施設等へ配布し、利用促進を図る。                                     | 今後も、沿線の観光情報等を掲載した時刻表の配布により、利便性向上、観光客を含めた利用促進に繋がることを期待する。  |    |
|                    | 備北バス株式会社   | 高梁駅～塩坪～皆部       | 関係自治体と連携し、高校生を中心とした利用促進を行った。                           | A                 | B                  | 当該路線の利用者の多くは、高校生及び中学生の通学利用であり、少子高齢化による利用者の減少傾向が進むなか、高梁市・真庭市と連携し利用促進に取り組み収支率20%台を目指していきたい。 | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br>今後も、学校訪問等による新規利用者の掘り起こし、自治体と連携した広報誌への時刻表の掲載、ハレカハーフによる運賃割引等により、利便性向上、利用促進に繋がることを期待する。 |    |
|                    | 備北バス株式会社   | 高梁駅～リハビリセンター～吉川 | 昨年度に引き続き高校生の通学補助を中心とした利用促進を行った。                        | A                 | B                  | 当該路線の利用者の多くは、高校生の通学利用であり、少子高齢化による利用者の減少傾向が進むなか、高梁市・吉備中央町と連携し利用促進に取り組み収支率46%台を目指していきたい。    |   |    |
|                    | 備北バス株式会社   | 地頭～古町～岡山        | 昨年度に引き続き往復利用割引運賃制度及び愛カードの広報を行い利用促進を行った。                | A                 | B                  | 当該路線は高梁市より岡山市への通院及び買い物を中心とした路線であり、今後も高梁市・総社市及び岡山市と連携し利用促進に取り組み収支率32%台をめざしていきたい。           |   |    |
|                    | 備北バス株式会社   | 地頭～古町～高梁駅       | 昨年度に引き続き高校生の通学補助及び愛カードの広報を中心とした利用促進を行った。               | A                 | B                  | 当該路線の利用者は、高校生の通学と病院への通院及び買い物への利用が多く、今後も高梁市と連携し利用促進に取り組み収支率45%台を目指していきたい。                  |   |    |
|                    |            |                 |  |                   |                    |   |   |    |

評価対象事業名：地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名               | ①補助対象事業者等          | ②事業概要                             | 協議会における事業評価結果  |                   |                    |  | 地方運輸局等における<br>二次評価結果   | 備考 |
|--------------------|--------------------|-----------------------------------|--|-------------------|--------------------|--|--|----|
|                    |                    |                                   | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況  | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点   | 評価結果   |    |
| 岡山県生活交通<br>対策地域協議会 | 両備ホールディングス<br>株式会社 | 西大寺～西大寺駅・神崎<br>～牛窓(牛窓南線)          | ・JR西日本が発行するデジタルフリーパスに参画し、牛窓地区への誘客の取り組みを実施<br>・西大寺地区の高校の入学説明会において定期券、バス通学の案内を実施 | A                 | B                  | JR西大寺駅で接続する鉄道のダイヤに応じた時刻設定、地域のニーズに応じた路線の設定を行う。        | 各系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。<br><br>今後も、利用実態に合わせたダイヤ改正、学校等施設訪問でのPRや定期券販売、小学生を対象とした乗り方教室等により、利便性の向上、利用促進に繋がることを期待する。 |    |
|                    | 両備ホールディングス<br>株式会社 | 岡山駅～宇野駅前<br>(小串銚立上山坂線)            | ・重複する2路線の統合を実施<br>・高校の入学説明会において定期券、バス通学の案内を実施<br>・玉野市内の小学校等に対して、バスの乗り方教室を実施    | A                 | A                  | 重複する路線との調整(運行間隔、区間など)を行うことにより、運行効率と沿線のご利用者の利便の向上を図る。 |  |    |
|                    | 両備ホールディングス<br>株式会社 | 岡山駅～当新田・荘内支<br>所～渋川三丁目(荘内渋<br>川線) | ・高校の入学説明会において定期券、バス通学の案内を実施<br>・2024年3月に競合系統を含む運行間隔及び便数の見直しを実施                 | A                 | B                  | 利用実態に応じてダイヤの見直しを実施する。                                |  |    |
|                    | 両備ホールディングス<br>株式会社 | 岡山駅～当新田～深山<br>公園入口(深山公園線)         |  | A                 | B                  |  |  |    |
|                    | 両備ホールディングス<br>株式会社 | 岡山駅～当新田・田井～<br>玉野市役所前(玉野市役<br>所線) |  | A                 | B                  |  |  |    |
|                    | 両備ホールディングス<br>株式会社 | 岡山駅～当新田・荘内支<br>所～宇野駅前(荘内宇野<br>駅線) |  | A                 | B                  |  |  |    |

評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名               | ①補助対象事業者等      | ②事業概要                             | 協議会における事業評価結果   |                   |                    |   | 地方運輸局等における<br>二次評価結果   | 備考 |
|--------------------|----------------|-----------------------------------|---|-------------------|--------------------|---|--|----|
|                    |                |                                   | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況   | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点  | 評価結果   |    |
| 岡山県生活交通<br>対策地域協議会 | 琴参バス株式会社       | 瀬戸大橋線<br>坂出駅前～JR児島駅               | <p>&lt;前回の評価結果の概要&gt;<br/>地域割引回数券については、引き続き市と連携して広報する。<br/>島民の生活利用だけではなく観光目的での利用も含め企画等を検討する。</p> <p>&lt;評価結果の反映状況&gt;<br/>①令和5年10月より導入したゾーン運賃制度および「チケットQR」キャッシュレス決済の詳細も含めて、市内の路線バスの情報をわかりやすくまとめた市内公共交通マップを作成し、観光協会や地域のコミュニティ施設に配布することで新規利用者・既存利用者双方を対象として路線バス利用促進に向けた啓発活動に活用した。<br/>②地域割引回数券が坂出市よりR5年度分が配布されバス利用者の運賃負担軽減、利用促進が実施できた。<br/>※R6年3月まで【平成29年4月より継続実施、チケットQR導入に伴い令和6年3月廃止し、⑦へ移行】<br/>③坂出市内路線GTFSデータの最新版をGoogleへ提供し路線検索できるように利用向上を図った。【令和4年10月1日実施】<br/>⑤バスロケーションシステムに乗降センサーシステムを追加導入し、バス利用者に対しバス車内の混雑度をリアルタイムに「見える化」することにより、朝夕の通勤・通学時間帯の分散利用による混雑緩和に取り組み、安心・安全・快適な運行を実現した。<br/>【令和5年2月23日実施】<br/>⑥坂出市と連携した利用促進策を実施<br/>・坂出市チケットQR無料デー【R5.11～R6.9月 36日間】 823人の利用<br/>⑦ 坂出市内の路線バスで共通して使用できるキャッシュレス決済「チケットQR」を導入し、合わせて同システムを使用した市民割引や無料デー、夏休み期間の中高校生乗り放題定期券などを実施することで、バス利用者の運賃負担軽減、利用促進が実施できた。</p> | A                 | B                  | <p>チケットQR決済について市と連携して広報する。</p> <p>島民の生活利用だけではなく観光目的での利用も含め企画・ダイヤ等を検討する。</p> | <p>系統は、計画どおり適切に運行されており、評価できる。</p> <p>今後も、キャッシュレス決済の促進、観光客をターゲットした取り組みやパークアンドバスライド、観光施設と連携した企画乗車券により、利用促進に繋がることを期待するとともに、乗降データの活用により、利便性の向上に繋がることを期待する。</p> |    |
|                    | 株式会社井笠バスカンパニー  | ノンステップバス等10両<br>継続、<br>上記4路線で運行   | 計画通り車両の代替を進めた。  | A                 | A                  | 今後も計画的に車両代替を進めていく。  | 計画どおりに車両を導入、使用しており評価できる。   |    |
|                    | 中鉄北部バス株式会社     | ノンステップ型スロープ付きバス1両導入<br>津山駅～行方線で運行 | —   | A                 | A                  | 今後も計画的に車両代替を進めていく。  | 乗合バス車両のバリアフリー化に関する目標は、令和7年度末までにノンステップバス割合が80%とされているところである。   |    |
|                    | 両備ホールディングス株式会社 | ワンステップバス2両導入<br>上記5路線(牛窓南線を除く)で運行 | —   | A                 | A                  | 今後も計画的に車両代替を進めていく。  | 今後も、ノンステップバスを中心とした車両の導入が推進されることを期待する   |    |

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表

令和7年2月25日  
中国運輸局

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名                     | ①補助対象事業者等                     | ②事業概要                            | 協議会における事業評価結果   |                   |                    | 地方運輸局等における  | 備考   |                |
|--------------------------|-------------------------------|----------------------------------|---|-------------------|--------------------|---|--|----------------|
|                          |                               |                                  | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況   | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点  |  | 二次評価結果<br>評価結果 |
| 山口県生活交通<br>確保維持改善協<br>議会 | 防長交通株式会社                      | 柳井駅前～快)～徳山駅前                     | 関係自治体と連携して利用しやすい<br>ダイヤ改正を実施した。<br><br>各イベントへの参加、バス乗り方教<br>室の開催、学生フリー乗車券、小<br>児運賃一律50円キャンペーン等P<br>Rに取り組み利用促進を図った。<br><br>利用者の利便性を向上させるた<br>め、バスロケーションシステム活用<br>について周知を図った。<br><br>R6.2.23に既に導入していた周南<br>市・下松市・光市域以外の全路線<br>で交通ICカードシステムを導入し、<br>PRなどを積極的に行い、利用促進<br>に努めた。 | A                 | A                  | 引き続き、バス利用促進に繋がるよう、<br>ダイヤ改正等を行い、関係市町と連携<br>して利用しやすいバスを目指していく。<br>また、各イベントへの参加、バス乗り方<br>教室の開催、学生フリー乗車券、小児<br>運賃一律50円キャンペーン等PRを継<br>続的に努め、利用促進を図る。<br><br>バスロケーションシステム、交通ICカ<br>ードシステムを幅広く周知し、新規利用<br>者の獲得に努める。 | 各系統は、計画どおり適切に運行されて<br>おり、評価できる。<br><br>今後も、関係自治体と連携したダイヤ改<br>正、バスロケーションシステムの活用、バ<br>ス乗り方教室の開催をはじめとした各取<br>組み、交通系ICカードの導入拡大及び利<br>用者へのPRにより、利便性の向上、利用<br>促進に繋がることを期待する。 |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 防府駅前～新南陽駅～徳山駅前                   |   | A                 | A                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 柳井駅前～イオン・平生～上関                   |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 大島駅～周防久賀～町立橋医院前                  |   | A                 | C                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 大島駅～大島商船・大島庁舎前・沖浦～町立<br>橋医院前     |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 徳山駅前～中央線～下松駅北口                   |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 徳山駅前～徳山高校前・周南団地～下松駅北<br>口        |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 徳山駅前～高尾団地・久米温泉口～下松駅北<br>口        |   | A                 | A                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 徳山駅前～バイパス・記念病院・夢ヶ丘団地～<br>ゆめプラザ熊毛 |   | A                 | A                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 徳山駅前～新南陽駅・夢求の里～コアプラザ<br>かの       |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 徳山駅前～新南陽駅・ソレーネ・湯野～柚木河<br>内       |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 堀～中山～防府駅前                        |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 堀～和字～防府駅前                        |   | A                 | C                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 県庁前～西京橋～新山口駅                     |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 新山口駅～県庁・西京橋～スポーツの森前              |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 宮野温泉～西京橋～新山口駅                    |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 道の駅仁保の郷～宮野温泉・西京橋・県庁～<br>新山口駅     |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 県庁前～西京橋・新山口駅・長浜～秋穂荘              |   | A                 | A                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 県庁前～西京橋・リハビリ・権現堂橋・山手～<br>新山口駅    |   | A                 | B                  |   |  |                |
|                          | 防長交通株式会社                      | 新山口駅～大田～東萩駅前                     |   | A                 | B                  |   |  |                |
| 防長交通株式会社                 | 新山口駅～十文字～秋芳洞                  | A                                | A   |                   |                    |   |  |                |
| 防長交通株式会社                 | 萩商工高校前～萩センター・東萩駅・越ヶ浜～<br>奈古駅前 | A                                | B   |                   |                    |   |  |                |

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名                     | ①補助対象事業者等                    | ②事業概要  | 協議会における事業評価結果   |                   |                    | ⑥事業の今後の改善点   | 地方運輸局等における<br>二次評価結果   | 備考 |
|--------------------------|------------------------------|--|---|-------------------|--------------------|--|--|----|
|                          |                              |  | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況   | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 |  | 評価結果   |    |
| 山口県生活交通<br>確保維持改善協<br>議会 | サンデン交通株式会社                   | 下関駅～唐戸～川棚温泉  | 引き続き新型コロナウイルス感染<br>拡大の影響下にありますが路線の<br>再編見直し等により底を打った感<br>があります。   | A                 | A                  |  | 各系統は、計画どおり適切に運行されて<br>おり、評価できる。<br><br>今後も、標準的なバス情報フォーマットに<br>よるデータ提供、学生需要拡大やバス乗<br>り方教室の開催、スマートフォン決済の推<br>進等により、利便性の向上、利用促進に<br>繋がることを期待する。 |    |
|                          | サンデン交通株式会社                   | 下関駅～豊洋台三丁目～川棚温泉  | R05.10.1より運行系統の整理、運<br>番削減等をさらに推し進め、R<br>06.03.16より2024年問題への対<br>応等効率的な運行に努めた。  | A                 | A                  | 引き続きICカード「ニモカ」の周知拡大<br>を図り、利便性の向上を目指すとともに<br>経費削減に努める。<br>併せて令和3年6月以降バスカード廃<br>止。令和8年5月までバスカードの払い<br>戻しを実施する。  |  |    |
|                          | サンデン交通株式会社                   | 下関駅～小月駅・小野田駅～おのだサンパー<br>ク  | 割引切符を整理統合した「サンデ<br>ン1dayバス」開始(平日も福岡線<br>を除く全線利用可能)、ICカード「ニ<br>モカ」と各種「フリー定期」の周知、<br>利便性の向上と収入増に努める。                              | A                 | A                  | 事業改善のため、国庫補助系統ほか<br>状況に応じて運行系統の見直しを行<br>う。   |  |    |
|                          | サンデン交通株式会社                   | 下関駅～小月駅～大泊   | その他、小児運賃一律50円キャン<br>ペーン、高齢者向け乗り放題バス<br>への免許返納者向け割引の設定<br>(内容:免許返納日より1年以内の<br>方1000円割引)、小学生へのバ<br>ス乗り方教室の実施等により、バ<br>ス利用促進をPRした。 | A                 | A                  | 引き続きバス利用促進につながるよ<br>う、標準的なバス情報フォーマットによ<br>るデータ提供を進めていく。<br>また、関係市と連携してより利用しやす<br>いバス路線を目指すと共に、学生需要<br>拡大や、バス乗り方教室の開催、ス<br>マートフォン決済の推進により、利用者<br>の拡大に力を入れていく。 |  |    |
|                          | サンデン交通株式会社                   | 下関駅～下大野～豊田町西市  |   | A                 | B                  |  |  |    |
|                          | サンデン交通株式会社                   | 下関駅～小月駅～美祢駅  |   | A                 | B                  |  |  |    |
|                          | 船木鉄道株式会社                     | 船木～本山岬<br>船木～サンパーク～本山岬<br>船木～労災病院～本山岬<br>船木～労災病院～サンパーク～本山岬         | R5年10月にダイヤ改正を行い利便<br>性の向上を図った。<br>宇部市主催の路線バス100円デー<br>への参加、バス教室の実施し公共<br>交通の利用促進に努めた。   | A                 | A                  | バスの利用促進につながるよう、時刻<br>表の改善や乗り方教室の実施等を通<br>じたバスのPRに努めるとともに、バスロ<br>ケーションシステムを活用した利便性<br>の向上を図る。   | 各系統は、計画どおり適切に運行されて<br>おり、評価できる。  |    |
|                          | 船木鉄道株式会社                     | 船木～宇部市役所   |   | A                 | A                  |  | 今後も、より利用者が利用しやすいダイヤ<br>改正、乗り方教室の実施、バスロケーシ<br>ョンシステムの活用等により、利便性の向<br>上、利用促進に繋がることを期待する。   |    |
|                          | 船木鉄道株式会社                     | 厚狭駅～宇部中央<br>厚狭駅～サンパーク～宇部中央<br>厚狭駅～労災病院～宇部中央<br>厚狭駅～労災病院～サンパーク～宇部中央 |   | A                 | A                  |  |  |    |
|                          | 石見交通株式会社                     | 広益線<br>石見交通本社前～(清流ライン 高津川号)～広<br>島新幹線口                             | イベント等に参加し、体験乗車、免<br>許返納割引制度のPR等による利<br>用促進に努めた。<br>また、交通系ICカードを導入し、利<br>便性向上を図った。   | A                 | A                  | 引き続きお客様ニーズを把握し、ダイ<br>ヤ改正等に努め利用促進を行うとと<br>もに、イベント等に参加しPR活動を続け<br>る。   | 各系統は、計画どおり適切に運行されて<br>おり、評価できる。<br><br>また、交通系ICカードの導入により、利<br>便性の向上を図られた。  |    |
| 石見交通株式会社                 | 小浜江崎線<br>医光寺～日赤・温泉～江崎港(須佐駅前) |  | A   | A                 |                    | 今後も、より利用者が利用しやすいダイヤ<br>改正、交通系ICカードのPR、関係者と連<br>携した路線バス体験乗車会や免許返納<br>割引制度のPR等により、利便性向上、利<br>用促進に繋がることを期待する。   |  |    |

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名                     | ①補助対象事業者等            | ②事業概要  | 協議会における事業評価結果   |                   |  | 地方運輸局等における<br>二次評価結果  | 備考   |      |
|--------------------------|----------------------|--|---|-------------------|--|---|--|------|
|                          |                      |  | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況   | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況   | ⑥事業の今後の改善点  |  | 評価結果 |
| 山口県生活交通<br>確保維持改善協<br>議会 | 宇部市交通局               | 新山口線(特急)<br>宇部新川駅～山口宇部道路～新山口駅                    | 路線維持のため、バス停車表の<br>停留所掲示や時刻冊子の配布な<br>ど、PRに取り組んだ。<br><br>路線バス100円デー(宇部市主<br>催)への参加や、感謝デー(全線1<br>乗車100円)の実施により公共交<br>通の利用促進に取り組んだ。<br><br>主に小学生に乗り方教室を実施<br>し、生活交通路線の利用促進に取<br>り組んだ。<br><br>バスロケーションシステムによる<br>情報提供の充実に努めた。<br><br>ICカード利用促進のため、紙式<br>回数券の廃止や乗継割引の拡大<br>を実施した。 | A                 | B  | 引き続き、バス利用促進につながる<br>よう、時刻表の改善や各種イベントへ<br>の参加、乗り方教室の実施等により、P<br>Rに努める。<br><br>バスロケーションシステムの改善や、<br>SNS等を活用した情報発信を強化して<br>いく。<br><br>ICカード利用率向上のため、乗り方<br>教室など、直接体験できる機会を増や<br>していく。<br><br>デジタルチケットの販売により利用の<br>きっかけづくりに努める。 | 各系統は、計画どおり適切に運行されて<br>おり、評価できる。<br><br>今後も、路線バス100円デーへの参加、感<br>謝デーの実施、小学生への乗り方教室、<br>バスロケーションシステムの活用、SNS等<br>の活用等により、利便性の向上、利用促<br>進に繋がることを期待する。 |      |
|                          | 宇部市交通局               | 新山口線(普通)<br>宇部新川駅～サンパークあじす・東岐波商業<br>団地前～新山口駅新幹線口 |   | A                 | A  |   |  |      |
|                          | 宇部市交通局               | 阿知須線<br>宇部新川駅～今村～サンパークあじす                        |   | A                 | B  |   |  |      |
|                          | 宇部市交通局               | 阿知須線<br>宇部新川駅～今村・ミスターマックス宇部店～<br>サンパークあじす        |   | A                 | B  |   |  |      |
|                          | 宇部市交通局               | 小野田線<br>小野田営業所～大学病院前～常盤町二丁目                      |   | A                 | A  |   |  |      |
|                          | 宇部市交通局               | 西ヶ丘日赤線<br>西ヶ丘～ゆめタウン宇部～日赤前                        |   | A                 | B  |   |  |      |
|                          | 中国ジェイアールバス株式会社       | D77<br>防府駅～ゆめタウン山口・県庁・湯田温泉通～<br>中尾口              | A   | B                 | 引き続き関係行政など地域との連携を<br>図り、バスの乗り方や運行情報提供を<br>行い、公共交通への転嫁を促すこと<br>で、恒常的なバス利用に繋げる。  | 各系統は、計画どおり適切に運行されて<br>おり、評価できる。<br><br>今後も、関係自治体等と連携し、運行情<br>報のHP掲載や交通系ICカードのPR、こ<br>ども50円バスの取組み等により、利便性向<br>上、利用促進に繋がることを期待する。   |  |      |
|                          | 中国ジェイアールバス株式会社       | D109<br>防府駅～ゆめタウン山口・県庁・湯田温泉通～<br>山口大学            | A   | B                 |  |   |  |      |
|                          | 中国ジェイアールバス株式会社       | D127<br>山口駅～県庁・野田・明倫センター～東萩駅                     | A   | B                 |  |   |  |      |
|                          | ブルーライン交通株式会社         | 豊田町西市～美祢青嶺高校～<br>来福台                             | A   | A                 | 引き続き、バス利用促進に繋がるよう<br>ダイヤ改正等を行い、関係市町と連携<br>して利用しやすいバスを目指していく。<br>また利便性を向上させた路線編成の周<br>知PR、各イベントへの参加、学生フリー<br>定期券等のPRを継続的に努める。 | 各系統は、計画どおり適切に運行されて<br>おり、評価できる。<br><br>今後も、関係市町と連携して、より利用者<br>が利用しやすいダイヤ改正、利便性の<br>PR、各イベントへの参加等により、利便性<br>の向上、利用促進に繋がることを期待す<br>る。   |  |      |
| ブルーライン交通株式会社             | 豊田町西市～美祢青嶺高校～<br>来福台 | A  | B   |                   |  |   |  |      |

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名                     | ①補助対象事業者等  | ②事業概要  | 協議会における事業評価結果                  |                   |                    |                                     | 地方運輸局等における<br>二次評価結果  | 備考 |
|--------------------------|------------|--|--------------------------------|-------------------|--------------------|-------------------------------------|---|----|
|                          |            |  | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況    | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点                          | 評価結果  |    |
| 山口県生活交通<br>確保維持改善協<br>議会 | 防長交通株式会社   | ノンステップバス 27両導入<br>令和2年度導入分=5両<br>令和3年度導入分=5両<br>令和4年度導入分=5両<br>令和5年度導入分=6両<br>令和6年度導入分=6両<br><br>・柳井駅前～(快)～徳山駅前<br>・防府駅前～新南陽駅～徳山駅前<br>・柳井駅前～イオン・平生～上関<br>・大島駅前～周防久賀～町立橋医院前<br>・大島駅前～大島商船・大島庁舎前・沖浦～町立橋医<br>院前<br>・徳山駅前～中央線～下松駅北口<br>・徳山駅前～徳山高校前・周南団地～下松駅北口<br>・徳山駅前～高尾団地・久米温泉口～下松駅北口<br>・徳山駅前～バイパス・記念病院・夢ヶ丘団地～ゆめ<br>プラザ熊本<br>・徳山駅前～新南陽駅・夢求の里～コアプラザかの<br>・徳山駅前～新南陽駅・ソレーネ・湯野～袖木河内<br>・堀～中山～防府駅前<br>・堀～和字～防府駅前<br>・県庁前～西京橋～新山口駅<br>・新山口駅～県庁・西京橋～スポーツの森前<br>・宮野温泉～西京橋～新山口駅<br>・道の駅仁保の郷～宮野温泉・西京橋・県庁～新山<br>口駅<br>・県庁前～西京橋・新山口駅・長浜～秋穂荘<br>・県庁前～西京橋・リハビリ・権現堂橋・山手～新山<br>口駅<br>・新山口駅～大田～東萩駅前<br>・新山口駅～十文字～秋芳洞<br>・萩商工高校前～萩センター・東萩駅・越ヶ浜～奈古<br>駅前 | 計画通りノンステップ型車両の導入が<br>図れるよう努めた。 | A                 | A                  | 今後も引き続き、計画通りノンステッ<br>プバスの導入を進めていく。  | 計画どおりに車両を導入、使用しており評<br>価できる。<br><br>乗合バス車両のバリアフリー化に関する<br>目標は、令和7年度末までにノンステッ<br>プバス割合が80%とされているところであ<br>る。<br><br>今後も、ノンステップバスを中心とした車<br>両の導入が推進されることを期待する。 |    |
|                          | サンデン交通株式会社 | 計10両(ノンステップバス 10両)導入<br>令和02年度導入分=2両<br>令和03年度導入分=2両<br>令和04年度導入分=2両<br>令和05年度導入分=2両<br>令和06年度導入分=2両<br>国道線、西市線<br>美祢線、北浦線<br>仙崎線  | 計画通り低床車両の導入が図れる<br>よう努めた。      | A                 | A                  | 今後も引き続き、計画どおりノンステッ<br>プバスの導入を進めていく。 |   |    |

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名                     | ①補助対象事業者等  | ②事業概要   | 協議会における事業評価結果               |                   |                    | 地方運輸局等における<br>二次評価結果                         | 備考  |
|--------------------------|------------|---|-----------------------------|-------------------|--------------------|--|---|
|                          |            |   | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況 | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・<br>効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点                                   |   |
| 山口県生活交通<br>確保維持改善協<br>議会 | 船木鉄道株式会社   | ノンステップバス4両導入<br>令和2年度導入分=1両<br>令和4年度導入分=1両<br>令和5年度導入分=1両<br>令和6年度導入分=1両<br>本山線<br>宇部線<br>厚狭線                                       | 計画通り低床車両の導入が図れる<br>よう努めた。   | A                 | A                  | 今後も引き続き、計画どおりノンステッ<br>プバスの導入を進めていく。          |   |
|                          | 石見交通株式会社   |   | 新たな車両導入は行っていない。             | A                 | A                  | 計画的な導入を進めていく。                                |   |
|                          | 宇部市交通局     | ノンステップバス8両導入<br>令和2年度導入数=1両<br>令和3年度導入数=1両<br>令和4年度導入数=2両<br>令和5年度導入数=3両<br>令和6年度導入数=1両<br>新山口線<br>阿知須線<br>小野田線                     | 計画通り低床車両の導入が図れる<br>よう努めた。   | A                 | A                  | 今後も引き続き、計画どおりノンステッ<br>プバスの導入を進めていく。          | 計画どおりに車両を導入、使用しており評<br>価できる。<br><br>乗合バス車両のバリアフリー化に関する<br>目標は、令和7年度末までにノンステッ<br>プバス割合が80%とされているところであ<br>る。<br><br>今後も、ノンステップバスを中心とした車<br>両の導入が推進されることを期待する。 |
|                          | JRバス中国株式会社 | ノンステップバス7両導入<br>令和元年度導入分=2両<br>令和2年度導入分=1両<br>令和3年度導入分=0両<br>令和4年度導入分=2両<br>令和5年度導入分=2両<br>令和6年度導入分=0両<br>D77系統<br>D109系統<br>D127系統 | 令和補助6年度の導入計画はない<br>ため実績なし。  | A                 | A                  | 車齢も考慮しつつ、計画的に補助制度<br>を活用した低床車両の導入を行ってい<br>く。 |   |